

# Ciné-là 1

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

fiaf

国際フィルム・アーカイヴ連盟=FIAFは映画の保存を目的とする国際団体です。福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

January.2012 vol.180

**PFFスカラシップ20作を記念して、  
ぴあフィルムフェスティバルから羽ばたいた  
監督の作品を上映。**



特別企画



**ぴあフィルムフェスティバルin福岡**

# PFFスカラシップ特集



タレントタイム

**2009年に急逝したマレーシア映画の  
巨匠ヤスミン・アフマド監督の作品を特集。**

特別企画

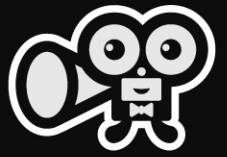
# ヤスミン・アフマド監督特集



特別企画

PFFスカラシップ20作を記念して、ぴあフィルムフェスティバルから羽ばたいた監督の作品を上映。

# ぴあフィルムフェスティバルin福岡 PFFスカラシップ特集



主催：福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ実行委員会 PFFパートナーズ

会期：1月5日(木)～1月15日(日) ※休館日除く

観覧料：600円(大人)/500円(大学生・高校生)/400円(中学生・小学生)

※定員制、各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者の方及び福岡市在住の65歳以上の方は300円。(手帳の提示が必要です。)

※「わの会」会員は300円(会員証の提示が必要です。)

9(月・祝) 11:00 | 13(金) 14:00

## イみてーしょん、インテリア。

17才のふたみは、父親が死亡し母親は病気で入院、認知症の祖母と二人暮らしをしていた。そこにある日友人が家出してくる。大胆な演出が観客を不思議な世界に誘い、監督は天才少女と称された。風間監督のその他の作品として「冬の河童」(95年)「火星のカノン」(01年)などがある。PFFスカラシップの前身である、「第一回16ミリ映画制作援助作品」。



1985年/16ミリ/カラー/45分  
監督：風間志織  
出演：小峰仁巳 伊藤亜希子

## 大いなる学生

友人の告別式に出席するためにやって来た小森は、幼稚園時代の同級生・植田に会う。実は植田は、宇宙征服という荒唐無稽な野望を抱いていた。PFFの審査員だった市川準監督が小池監督のシナリオに注目し、市川監督のプロデュースにより完成した作品。第5回PFFスカラシップ作品



1991年/16ミリ/カラー/50分  
ぴあ=ポニーキャニオン  
監督：小池隆  
出演：岩松了 小池隆

## PFFスカラシップについて

「新しい才能の発見と育成」をテーマとしている、自主制作映画のコンペティションである「ぴあフィルムフェスティバル(PFF)」の入選作家の中から、長編劇映画の制作支援を行う制度で、若い映画作家の「育成の場」として84年から始まった。当初は「PFF16ミリ映画制作援助」であったが、第2回の「はいかぶり姫物語」(86年 斎藤久志監督)から「PFFスカラシップ」と命名された。アマチュアであった監督に、いきなりプロのスタッフと共に長編劇映画を制作するチャンスが与えられる。このスカラシップ作品から今や中堅作家として現在の日本映画を支える活躍をしている、橋口亮輔、矢口史靖、荻上直子、李相日など数多くの監督達が誕生した。PFFスカラシップ作品は正に未来の巨匠達の処女作なのである。

9(月・祝) 14:00 | 13(金) 11:00

## 自転車吐息

愛知県豊川市に住む史郎は、三浪の予備校生。史郎は友人の圭太に高校時代に作った未完成の8ミリ映画「一星」を完成させようと誘うのだが、圭太は受験で頭が一杯だった。欧米の映画祭でも高い評価を受けた作品。園監督は「紀子の食卓」(06年)「愛のむきだし」(08年)「冷たい熱帯魚」(11年)などコンスタントに作品を発表する注目株である。第4回PFFスカラシップ作品



1989年/16ミリ/カラー/93分  
ぴあ=アンカーズプロダクション  
監督：園子温  
出演：園子温 杉山正弘

特別企画

2009年に急逝したマレーシア映画の巨匠ヤスミン・アフマド監督の作品を特集。

# ヤスミン・アフマド監督特集

フィルム・写真提供及び協力：一般財団法人コミュニティシネマセンター 国際交流基金

会期：1月18日(水)～1月27日(金) ※休館日・休映日除く

観覧料：600円(大人)/500円(大学生・高校生)/400円(中学生・小学生)

※定員制、各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者の方及び福岡市在住の65歳以上の方は300円。

(手帳の提示が必要です。)

※「わの会」会員は300円(会員証の提示が必要です。)



19(木) 11:00 | 21(土) 14:00 | 25(水) 14:00

## 細い目

Slit Eyes

オーキッドは映画が大好きな10代のマレー系少女。ある日、彼女はビデオショップで中華系の青年ジェイソンと出会う。ジェイソンは一目でオーキッドを好きになり、二人の交際が始まる。「細い目」とは中華系マレー人のこと。利発なマレー系少女オーキッドと、ナイーブな青年ジェイソンの、人種を越えた切なくも苦い初恋の物語を描いた傑作。



2004年/35ミリ/カラー/107分  
マレーシア/日本語・英語字幕付き  
監督：ヤスミン・アフマド  
出演：ン・チューシオン  
ジャリファ・アマニ

18(水) 14:00 | 22(日) 11:00

## タレントタイム

Talentine



小さな町の高校で音楽コンクール「タレントタイム」が開催されることになる。出場者を決める予選が行われ、男女7人が最終選考に残る。マレー系のムルーはピアノを演奏、同じくマレー系のハフィズはギター、中華系のカホーは二胡を演奏した。同じく出場者のインド系の男子マヘンはこれをきっかけにムルーと恋をする。しかしマヘンの家はヒンドゥー教であり、彼の母親はイスラム教のムルーとの交際を禁じてしまう。



2008年/35ミリ/カラー/120分  
マレーシア/日本語字幕付き  
監督：ヤスミン・アフマド  
出演：マヘシ・ジュガル・キショール  
バメラ・ジョン

マレー系、中華系、インド系といった様々な学生が、「タレントタイム」というコンテストで競い合いながら、その中に恋や友情の物語、それぞれの学生の家族の物語が盛りこまれる青春映画。人種や性別を超えた若者の大切な時間が映像化された瑞々しい傑作。劇中の歌も素晴らしい。

8(日) 14:00 | 12(木) 11:00

## 二十才の微熱

東京で一人暮らしをする大学生のたつは、ゲイバーでバイトをしていた。彼の部屋にゲイであることが両親にばれた信がやってくる。ショッキングな題材を扱いつつも、他人とうまく関係を持ってない若者達を繊細な感覚で描き、注目された。橋口監督はその後「渚のシンドバッド」(95年)でロッテルダム映画祭グランプリ、「ぐるりのこと」(08年)で毎日映画コンクール日本映画優秀賞などを受賞。第6回PFFスカラシップ作品



1992年/16ミリ/カラー/114分  
びあ=ポニーキャニオン  
監督:橋口亮輔  
出演:袴田吉彦 片岡礼子

8(日) 11:00 | 11(水) 14:00

## 裸足のピクニック

高校3年の純子は、友人の定期券でキセルをして駅員に見つかってしまう。逃げ出した純子に次から次へと災難が降りかかるブラックコメディの快作。見る者の予断を許さない展開が見事な、監督の若い才気が溢れる作品。矢口監督は「ウォーターボーイズ」(01年)や「スウィングガールズ」(04年)「ハッピーフライト」(08年)など誰でも楽しめる娯楽作品で、次々とヒット作を飛ばしている。第7回PFFスカラシップ作品



1992年/16ミリ/カラー/92分  
びあ=ポニーキャニオン  
監督:矢口史靖  
出演:芹川紗織 浅野あかね

7(土) 17:00 | 12(木) 14:00

## この窓は君のもの

高校3年生の夏休み前。陽子は北海道に引っ越すことになっていたが、突然引き返してタローの隣の家で数日間暮らすことになる。陽子に密かに思いを寄せていたタローの心は揺れる。登場人物の青春のドラマが展開する恋愛映画。古厩智之監督は以後「まぶだち」(01年)「ロボコン」(03年)「ホームレス中学生」(08年)などコンスタントに作品を発表している。第8回PFFスカラシップ作品



1993年/16ミリ/カラー/103分  
びあ=WOWOW  
監督:古厩智之  
出演:清水優雅子 榊秀雄

7(土) 11:00 | 15(日) 11:00

## 空の穴

北海道でドライブインを経営する市夫は、自分の殻に閉じこもって暮らしていた。ある日、恋人に振られた妙子が店にやってくる。二人は共に暮らし始めるのだが、「鬼畜大宴会」でセンセーショナルにデビューした熊切監督作品。その他「ノゾ子36歳(家事手伝い)」(08年)「海浜市叙景」(10年)などの作品がある。第10回PFFスカラシップ作品



2001年/35ミリ/カラー/127分  
びあ=フランゴ=ビームエンタテインメント  
監督:熊切和嘉  
出演:寺島進 菊地百合子

7(土) 14:00 | 14(土) 11:00

## BORDER LINE

タクシードライバーの黒崎は、自転車に乗っていた松田をはねてしまう。松田は北海道に行くと言い張り、黒崎は行動を共にする。この映画は崩壊した家族を持つ何人かの人物の物語を描きながら、それでもつながりを求める姿が浮かび上がってくる。李監督は「フラガール」(06年)が大ヒットし、日本アカデミー賞最優秀作品賞を受賞。「悪人」(10年)は日本アカデミー賞監督賞を受賞し、日本を代表する若手監督となった。第12回PFFスカラシップ作品



2002年/35ミリ/カラー/118分  
PFFパートナーズ  
監督:李相日  
出演:沢木哲 前田綾花

5(木) 14:00 | 15(日) 14:00

## バーバー吉野

田舎の町に一軒の床屋「バーバー吉野」があった。この町の小学生は皆この床屋に行くため、同じ髪型をしていた。ある日東京から転校生が来て、同じ髪型を拒否する。「かもめ食堂」(06年)「めがね」(07年)などで独自の映像世界を展開する荻上監督の個性は本作でも十分に表れている。「トイレット」(10年)は芸術選奨新人賞受賞。第13回PFFスカラシップ作品



2003年/35ミリ/カラー/96分  
PFFパートナーズ  
監督:荻上直子  
出演:もたいまさこ 米田良

6(金) 11:00 | 14(土) 14:00

## 運命じゃない人

主人公・宮田を中心にした一晩の物語だが、5人の主要人物それぞれの視点による物語が描かれる。ある出来事の因果関係が、綿密に計算されたトリックのように明かされる展開が見事な作品。本作はカンヌ国際映画祭批評家週間に出展されるなど国際的に高く評価された。「アフタースクール」(08年)などの長編作品の他に、CMの世界でも高い評価を受けている。第14回PFFスカラシップ作品



2004年/35ミリ/カラー/98分  
PFFパートナーズ  
監督:内田けんじ  
出演:中村靖日 霧島れいか

6(金) 14:00 | 14(土) 17:00

## パーク アンド ラブホテル

住宅街の中に屋上が公園になった古いラブホテルがある。ホテルを切り回すのは中年女性で、ホテルには様々な人がやってくる。さらに屋上では子供達や老人達が憩うのだった。熊坂監督は05年のPFFに出展した「珈琲とミルク」で審査員特別賞・企画賞などを獲得。本作はベルリン国際映画祭で最優秀新人作品賞を受賞。これは日本人では初の受賞となった。第17回PFFスカラシップ作品



2007年/35ミリ/カラー/111分  
PFFパートナーズ  
監督:熊坂出  
出演:リリィ 梶原ひかり

19(木) 14:00 | 21(土) 17:00 | 26(木) 11:00

## グブラ

Gubra

キャリアウーマンのオーキッドには夫がいたが、愛情は冷めていた。そんなある日、彼女の父親が病気で入院し、そこで初恋の人ジェイソンの兄のアランと出会う。ジェイソンの思い出が蘇るオーキッドは浮気をしている夫が許せなくなる。映画にはオーキッドを中心に街に住む様々な人の物語が盛り込まれ、多民族国家マレーシアの自画像のような。自由奔放なオーキッドが眩しい秀作。



2005年/35ミリ/カラー/113分  
マレーシア/日本語・英語字幕付き  
監督:ヤスミン・アフマド  
出演:シャリフ・アマニ アドリン・ラリム

20(金) 11:00 | 21(土) 11:00 | 26(木) 14:00

## ムクシン

Mukhsin

10歳の少女オーキッドはサッカーが好きな男勝りの少女。ある日ムクシンという12歳の男の子が引っ越してくる。二人はすぐに仲良くなり一緒に遊ぶのだが、しばらくするとムクシンはオーキッドを異性として見るようになる。「恋」と呼ぶにはまだ幼すぎる二人の物語。思春期に入かけた二人の揺れ動く微妙な感情が、まるで童話の世界のように優しく描かれる。



2006年/35ミリ/カラー/97分  
マレーシア/日本語・英語字幕付き  
監督:ヤスミン・アフマド  
出演:モハマド・シャフィー シャリファ・アルヤナ

20(金) 14:00

## ラブン

Rabun

定年を迎えた老夫婦が、都会で働く娘のオーキッドと同居をする。しかし二人はなかなか都会の生活に馴染めない。結局二人は祖父の田舎の家を相続してオーキッドの元を離れる。ヤスミン・アフマド監督の記念すべきデビュー作。映画の時代的には「細い目」と「ラブン」の間に位置する。「オーキッド四部作」全編を通じて重要な役割を果たす父親と母親を中心とした、家族の物語がコミカルに描かれる。



2003年/ビデオ/カラー/85分  
マレーシア/日本語字幕付き  
監督:ヤスミン・アフマド  
出演:M・ラジョリ カルティナ・アジズ

22(日) 14:00 | 25(水) 11:00 | 27(金) 14:00

## ムアラフ 改心 The Convert

21歳と14歳の姉妹は父親から虐待を受け、家を出る。小さな町で二人はカトリックの学校の教師ブライアンと出会う。ムスリムである姉妹とカトリックであるブライアンの物語。信仰は人をどう縛り、またどう解放するのかというテーマを正面から描こうとした意欲作だが、マレーシアでは検閲により公開されなかった。東京国際映画祭アジア映画賞スペシャル・メンション受賞。



2007年/35ミリ/カラー/87分  
マレーシア/日本語字幕付き  
監督:ヤスミン・アフマド  
出演:ブライアン・ヤップ シャリファ・アマニ

12/28・水

年末年始の休館日

1/4・水

びあフィルムフェスティバル福岡 モリスカラシップ特集	5・木	14:00 パーパー吉野		
	6・金	11:00 運命じゃない人	14:00 パークアンドラホテル	
	7・土	11:00 空の穴	14:00 BORDER LINE	17:00 この窓は君のもの
	8・日	11:00 裸足のピクニック	14:00 二十才の微熱	
	9・月/祝	11:00 いみてーしょん、インテリあ。 大いなる学生	14:00 自転車吐息	
10・火	休館日			
11・水		14:00 裸足のピクニック		
12・木	11:00 二十才の微熱	14:00 この窓は君のもの		
13・金	11:00 自転車吐息	14:00 いみてーしょん、インテリあ。 大いなる学生		
14・土	11:00 BORDER LINE	14:00 運命じゃない人	17:00 パークアンドラホテル	
15・日	11:00 空の穴	14:00 パーパー吉野		
16・月	休館日			
17・火	休映日			
ヤスミン・アフマド監督特集	18・水	14:00 タレントタイム		
	19・木	11:00 細い目	14:00 グブラ	
	20・金	11:00 ムクシン	14:00 ラブン	
	21・土	11:00 ムクシン	14:00 細い目	17:00 グブラ
	22・日	11:00 タレントタイム	14:00 ムアラフ 改心	
	23・月	休館日		
	24・火	休映日		
	25・水	11:00 ムアラフ 改心	14:00 細い目	
	26・木	11:00 グブラ	14:00 ムクシン	
	27・金		14:00 ムアラフ 改心	
28・土	自主上映/九州大学芸術工学部北村研究室作品発表			
29・日	休映日			
30・月	休館日			
31・火	休館日			

### 第313回プロムナードコンサート

◆◆◆月に一度のお昼休みのクラシックコンサート◆◆◆

日時:2012年1月23日(月) 12:00~13:00 ※入場無料  
 場所:西日本シティ銀行本店1Fエントランスホール(福岡市博多区博多駅前3-1-1)  
 曲目:ハイドン作曲 弦楽四重奏曲第71番変ホ長調 Op.71-3 Hob.III-71 他  
 演奏者:福岡ハイドン弦楽四重奏団  
 主催:財団法人福岡文化財団 TEL.092-473-6777



## ヤスミン・アフマド監督 プロフィール



1958年生まれ。母方の祖母は日本人。イギリスで心理学を学び、その後CMの世界で働く。03年に「ラブン」で監督デビュー。第二作「細い目」で東京国際映画祭最優秀アジア映画賞を受賞し、一躍注目される。この後オーキッドを主演とした「グブラ」「ムクシン」と監督し、「ラブン」「細い目」「グブラ」「ムクシン」は「オーキッド四部作」となる。監督の自伝的な要素を多分に含みながら、家族や自らの住む世界が優しいタッチで描かれ、世界中に多くのファンを獲得、マレーシア・ニューウェーブを代表する監督となる。ちなみにオーキッドとは監督の妹の名前である。その後「ムアラフ 改心」、「タレントタイム」と発表するが、09年脳内出血により緊急入院し、51歳の若さで亡くなる。次回作には日本人の祖母をモデルにした「ワスレナグサ」の撮影が準備されていた。

彼女の映画にはマレー語以外に広東語などの中国語やインドの言葉も登場し、様々な宗教や人種に属する人々が登場する。そして彼女は様々な人々が混在する世界をそのまま肯定し、言語や人種の壁を軽やかに越えるヤスミン・ワールドともいうべき世界を描いている。彼女の映画はアジアそのものなのだ。次世代のアジア映画の代表とも言えるヤスミン監督の急死は、アジア映界画の大きな損失であることが今回の特集で理解できるだろう。

### 眼鏡 自主上映のお知らせ

#### 1月28日(土) 九州大学芸術工学部北村研究室作品発表

上映作品:「小田憲と監督実写映画」 19:00~

観覧料:無料

主催・問い合わせ:九州大学芸術工学部北村研究室 tel.092-553-4459

※自主上映の詳細については直接主催者にお尋ね下さい。

### information

## 福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表):tel.092-852-0600

映像資料課:tel.092-852-0608 fax.092-852-0609

福岡市総合図書館映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>

### Access

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

#### 市営地下鉄

西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

#### 西鉄バス

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

◎所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については西鉄お客様センター[tel.0570-00-1010]に直接お問い合わせください。

